

きょうされん福島支部 TOMOだより

2013. 6. 20発行 第11号
きょうされん福島支部事務局
(共働作業所ピーターパン内)
〒969-6262
福島県大沼郡津美里町外川原甲4260-7
TEL0242-55-0053 FAX0242-55-0054

5/29・30きょうされん第36回全国総会・国会請願行動

5月29日 きょうされん全国総会が東京(戸山サンライズ)で開催されました。福島支部からは、小澤良司さん(キッチンモモ)岩本拓也さん(ペンギン村共働作業所)和田支部長が代議員として、またキッチンモモ内川さんがオブザーバーとして参加しました。午後1時から7時までと6時間にもおよぶ全国総会。きょうされんの今年1年の活動や2017ビジョンについて審議されました。

翌30日は国会要請行動。今回福島で集めた署名数は、14,814筆。4月に地元事務所を訪問して署名をお渡ししてきましたが、再度、請願署名の紹介議員となつていただけるようお願いをし、また9月に福島で開催される全国大会についてご案内をしてきました。

議員さんを訪問している合間には各政党との懇談会があり、民主党懇談会では、党副代表を務める増子輝彦議員とお会いし、直接お願いすることができました。

初参加！
小澤・内川さんの感想



総会時の採決は、黄色の議決カードを挙げます。



増子輝彦さんと秘書の方々。小澤さんが署名を手渡ししてくれました。

小澤さん：全国総会、国会請願行動でいろいろな話が聞けて勉強になった。

内川さん：きょうされん全国総会では、まず人数の多さにびっくりでした。でも、人数が多くても分散し、たくさんの方が発言できるようにしているところなどを見て、みなで「きょうされん」をつくっているのだと感じました。国会請願行動では、自分たちが困っていること、こうして欲しいというねがいなどをどんどん話し、制度を変えて欲しいと話しをしていました。

こうやって少しずつ障がいを持った方が住みやすい町が作られていくのだとわかりました。いろいろなことが始めての体験だったので、とても勉強になりました。

5/11福島支部総会

支部会員40会員中、18会員(44名)が参加。

5月11日 郡山市総合福祉センターを会場に支部総会を開催しました。2012年度の報告・2013年度の計画についてや今年は今後5年間の支部活動を計画した『支部ビジョン』について協議しました。ビジョンの中には新しく若者部会を始め、利用者部会を作るための準備をしていくことなども盛り込まれました。若い世代が支部活動参加していくことで、活気あふれる支部となりそうです。また、総会後は9月に開催する全国大会のオープニングセレモニーを実演。東北各地の仲間からの詩に胸を打たれました。



6/15福島支部第1回運営委員会

17会員(28名)参加。

みどり工房さんを会場に開催しました。今回の運営委員会は、開催まで100日を切った全国大会についての協議を中心に行いました。各担当からの報告で、だんだんと形が見えてきて、まだまだ足りないことや課題が沢山あがってきました。中でも、今一番困っていることは・・・

～夏の物販試食会～
今夏イチオシ商品を
皆で試食しました。



とまとジュレや醤油糰子などの新商品を堪能

裏面へ！

求む！大会ボランティアさん

全国大会は
9月 21・22日2日間の大会
ユラックス熱海を中心に
開催します！

会場設営や参加者の誘導、販売ブースなどなど、大会前日から当日まで沢山の方のお手伝いが必要となります。高校生や専門学校を始め、多くの団体に声をかけてはいますが、まだまだ足りません。会員事業所の職員さん・賛助会員のみなさま。是非ともお手伝いをお願いいたします。

みんなで大会を成功させよう！

お問合せ

きょうされん第36回全国大会in
東北・ふくしま実行委員会事務局まで
〒963-8025 郡山市桑野1-5-17

連絡先：

深谷ビルB202

TEL/024-983-3542 FAX/024-983-3543

ボランティア募集のほか大会協賛金や広告協賛も随時受付をしています！詳細は、福島支部ホームページをご覧ください。
るか、大会事務局までご連絡ください。

前を向いて
一歩一歩

福島支部
会員事業所さんの
活動報告

コーヒータムさん



二本松市民交流センター内の喫茶店。
営業は火～土曜日の10時～15時まで（祝祭日休み）

浪江から避難し、二本松で事業を再開したコーヒータムさん。震災後のきょうされん含め、JDFの支援活動が入会後の取り組みです。これまでに、理事長の橋本さんやスタッフが、お話をうかがいました。浪江で喫茶店をしていたコーヒータムさん。今も二本松駅前市民交流センターで喫茶店をしています。震災後、十月からお店を再開し、翌年の一月にB型事業所の認可を取得できました。当初は、浪江から避難したメンバー、福島市や三春町など、あちこちの仮設住宅から、現在が通っている方もいます。増え、二本松出身の方もいます。どんな

交流センターのスペースは、狭いながらも、新しい事務所を今年1月には、新しい作業所を借り、下請けの作業やゆづり、とくろげるスペースが、でき、活動の会をもち、活発に活動しています。二松松のメンバーは、あすみ会という活動の会をもち、活発に活動しています。二松松のメンバーは、あすみ会という活動の会をもち、活発に活動しています。二松松のメンバーは、あすみ会という活動の会をもち、活発に活動しています。



金色事業所のホワイトボードにはメンバーの手書きの「ゆめのお城」の図面。コーヒータムがもっとよくなるようにと夢がいっぱいです。



ゆったりくつろげる金色（かないろ）事務所

研修のご案内

全国からのいい話！講師は・・・
福岡かしはらホーム：古賀氏
京都舞鶴福祉会：新谷氏 来たる！

きょうされん福島支部主催
「つながり・学ぶ パワーアップ研修会」

日時：2013年7月13日（土）13時～14日（日）12時

会場：南相馬市社会福祉協議会（視聴覚室）

宿泊：ステーションフラザホテル（南相馬市原町）

お問合せ先 ピーター・パンティサービスセンター杉原まで
（TEL0242-58-1131）

2011年震災直後の7月、多くの職員にこの震災の困難さを実感してもらうため、南相馬市内で「新任・中堅職員研修会」を開催しました。あれから2年。

南相馬の事業所はどんな活動をしてきたのか？その後の被災地はどうなっているのか？元気に活動続ける事業所のお話を聞き、また、全国から支援を続けているベテラン職員さんからの話を聞き・学ぶ研修会です。